

# 大阪府みどりの基金

## 事業報告書

2017







石川こども園（河南町：平成 28 年度みどりづくり活動助成）

## 大阪府みどりの基金

設 立：昭和 58 年

基本方針：基金及びその収益金で、緑化の推進及び良好な自然環境の保全を図ることを目的としています

## ご あ い さ つ

今年も大阪府みどりの基金の事業報告書が完成しました。みどりの基金にご寄附いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

平成 28 年度も、いただいたご寄附を活用してさまざまな事業を実施いたしました。本報告書では、基金事業を活用して緑化に取り組んだ団体の声や写真を中心にまとめました。皆様の事業所やご自宅の近くで緑化の取組みが進んでいることを実感していただければと思います。

今後とも、大阪府みどりの基金への応援をよろしくお願いいたします。

平成 30 年 3 月

みどり推進室長 原 貴美男





サンフラワー・ガーデニングクラブ (大阪市:平成 25 年度みどりづくり活動助成)

## C O N T E N T S

■ みどりの基金を活用した事業	・・・	3
■ みどりづくり活動助成	・・・	4
■ 樹木の配付事業	・・・	6
■ 実感できるみどりづくり事業	・・・	8
■ グリーンストリート支援事業	・・・	10
■ あのと時のみどり	・・・	11
■ 寄附者のご紹介	・・・	13
■ タイアップ事業のご紹介	・・・	14
■ 「大阪府みどりの基金」への寄附	・・・	17



# 大阪のまちにみどりを増やすため、 みどりの基金を活用して、いろいろな緑化事業を展開しています

### ▶ みどりづくり活動助成

地域の緑化を推進するため、地域住民や NPO 等の方々が協働で実施する樹木の植栽、幼稚園等の園庭の芝生化や花壇づくり等の地域の緑化活動を公募により選定し、必要な経費の1/2（上限 300 万円）を助成しています。

【平成 28 年度実績】 2 団体に対して、計 357 万円を助成

▶ 詳しくは P.4～5 をご覧ください



### ▶ 樹木の配付事業

身近な“みどり”を増やし、潤いのある街にするために、地域住民の方々が協働して行う地域緑化活動に対して、無償で樹木を配付し、地域と連携した市街地の緑化を推進しています。

【平成 28 年度実績】 65 箇所 1,994 本の樹木を配付

▶ 詳しくは P.6～7 をご覧ください



### ▶ 実感できるみどりづくり事業

市街地中心部や駅前等で、府民・来阪者の方々が実感できるみどりづくりの実現に向け、地域における緑化促進活動に取り組む民間事業者を「実感・みどり事業者」として認定し、緑化施設の整備にかかる経費の1/2（上限 1,000 万円）を助成しています。

【平成 28 年度実績】 3 団体に対して、計 2,425 万円を助成

▶ 詳しくは P.8～9 をご覧ください



### ▶ グリーンストリート支援事業

みどりの風促進区域の沿道民有地において、地域の方々が、まとまりや連続性のある緑視効果の高いみどりづくりを行う場合、緑化に係る資材等を支給しています。

【平成 28 年度実績】 2 箇所 95mの沿道部緑化を支援

▶ 詳しくは P.10 をご覧ください





## 「芝生の上で、はじける子どもの笑顔が見たくて」

活動主体：みどり愛好会「くすのき会」 / 場所：石川こども園（河南町） 緑化面積：1,054.8㎡

石川こども園は、平成24年度に小学校統廃合により廃校となった石川小学校の跡地に石川保育園として開園し、平成29年度に幼保連携こども園となりました。

同園では、芝生の上で寝転がったり楽しそうに遊んだりしている園児の姿を見た園長の提案により、保護者や地元自治会といった地域の方々も巻き込んで、みどり愛好会「くすのき会」が設立され、こども園の開園に向けて新たに園庭の芝生を広げることとなりました。

芝張り作業当日は、園児や保護者、地域の方々など、総勢60名を超える関係者が協力して1,000㎡もの芝張り作業を行いました。

小学校跡地であることに由来する広大な園庭を活かし、新たに整備された1,000㎡以上の芝生の上では、園児がかけっこをしたり寝転がったりと思い思いの遊びをし、大喜びしています。

また、園庭では毎年4月には地域の老人会、保護者、園児による花見が行われ、7月には夏祭りが開催され約600名が参加する地域の一大イベントになっているほか、休日は地域子ども達がサッカー教室として利用するなど、今後も、多くの地域の方々に園庭の利用をすすめていくそうです。

さらに、石川こども園は毎週水曜日に地域の子育て支援の一環で園庭を開放しており、芝生の上での親子体操などを通して保護者同士が子育ての悩み等を相談するなど、地域の方々の交流の場にもなっています。

石川こども園では、これからも芝生をきっかけとした地域の輪が広がっていくことでしょう。



みんなで力を合わせて芝張り



芝生、気持ちいい！！





## 「花や生き物に囲まれて」

活動主体：菩提幼稚園園庭緑化委員会 / 場所：菩提幼稚園（堺市） 緑化面積：106.32㎡



大きくなーれ

菩提幼稚園園庭緑化委員会は、菩提幼稚園の園庭の一部 106.32㎡に、緑化を通じて地域の方々と交流を深めることや、子どもたちがみどりとふれあい学びを得られるようにとの思いで芝生・花壇・樹木・水生植物による緑化施設を造成されました。

花壇ではワイルドストロベリーやミントなど、季節に合わせてさまざまな植物が育てられており、四季折々の表情を見せてくれます。春にはアーモンドの花がきれいに咲いているようです。

子どもたちもきれいな花や果実に興味津々でみんな植物に水をあげたりとお世話を楽しんでいます。

緑化施設の手入れは委員会と保護者、近くの障がい者の職業訓練施設利用者の方々が協力して行っており、芝生も元気に成長し、ヒメリンゴやユスラウメが果実を実らせています。セリなどの水生植物がある小川ゾーンにはトンボのヤゴやカエルも遊びに来ており、よくみんなで観察会などを行なっているそうです。

今後は地域の方々に園庭を開放し、お花見や果実の収穫を通してより地域との絆を深めていきたいとのことです。

また、芝生を活用して、月一のお弁当の日にプチピクニックを計画するなど、緑化施設がどんどん活用されていきそうです。



小川ゾーンでの観察



なにか来てるかな？



芝生もすくすく成長中



### 地域のみなさんが行う緑化活動に樹木を配付しました！

▶ 配付先 65 箇所 配付本数 1,994 本

#### 樹木の種類

セイヨウベニカナメモチ	498 本	ソメイヨシノ	342 本
イロハモミジ	288 本	キンモクセイ	239 本
サザンカ	180 本	ヤマザクラ	159 本
ハナミズキ	141 本	サルスベリ	67 本
コブシ	34 本	ハクモクレン	34 本
ヤマモモ	12 本		

### 『Let's Communication！一枚のチラシからはじまる緑化』

活動主体：緑地公園プライムハイツ管理組合 / 場所：緑地公園プライムハイツ（吹田市）

緑地公園プライムハイツ管理組合は、服部緑地に近接し、みどり豊かな吹田市内に立地する分譲マンションの管理活動に、地域の自治会と協力しながら取り組んでいます。

敷地内には、もともとサンゴジュが植栽されていましたが、サンゴジュハムシによる被害の苦情がマンションの住民から管理組合に寄せられるようになり、全て伐採することになりました。

その後の植樹について組合長が頭を悩ませていたところ、偶然、自治会長が組合長に緑化樹配付の周知チラシを持ってきてくれました。組合長は、「マンション敷地奥の駐車場に入るときに、ちょうど正面に真っ赤なレッドロビン(セイヨウベニカナメモチ)が目に入るといいな。」という夢を、住民の皆さんと叶えたくなり、すぐに定例会で提案し、キンモクセイ 92 本、レッドロビン 60 本の配付を受け、それらを皆で植えることについて賛同が得られたそうです。

植栽の当日、樹木を積んだ 2 トントラックが到着すると、住民の皆さんから「わーっ。」「山みたい。」と歓声上がり、30 人が汗を流して植栽されました。普段の水やりは管理人さん、剪定はプロの業者をお願いしているそうです。



この春、「真っ赤っ赤」なレッドロビンが正面奥を飾り、1 階居室の周囲はキンモクセイが生垣のように優しく取り囲むようになり、「虫の被害がなくなった。」「きれいになった。」と、みどりを愛でる会話が増え、コミュニケーションを深めるきっかけとなって感謝しているとおっしゃっていました。



## 樹木の配付事業

### 「自分たちの敷地は、自分たちで維持し育てていこう！」

活動主体：南港コープうしお管理組合 / 場所：南港コープうしお（大阪市）

南港コープうしおは、昭和59年のマンション入居当初から、住民有志によるボランティア活動として緑化委員会を立上げ、「自分達の敷地は自分達で維持していこう」という思いから、緑化樹配布事業に応募し、生垣づくりや補植などを実施してきたそうです。活動メンバーの平均年齢は65歳前後で、定期的に緑化活動で集い、話し合い、楽しく作業しています。植樹して27、8年が経過した樹木が多く、樹木が大きくなったことで、根上がりが生じて歩道がガタガタになっていたりしているのを、計画的に、出来る範囲で剪定したり、剪定しやすい木に植え替えしたりと、少しずつ自分たちの手で改善されてきたそうです。

今回は、緑化活動の管理作業場周辺に生垣をつくるために、葉が赤く色づくセイヨウベニカナメモチを希望し、50本植栽されました。これで立派な生垣が出来上がり、緑化活動の基盤が出来たと喜んでおり、今まで以上に、楽しく活動をしていきたいとおっしゃっていました。



### 「桜と紅葉で、里山を復元しよう！」

活動主体：NPO 法人里山倶楽部 / 場所：弘川寺（河南町）

NPO 法人里山倶楽部では、弘川寺とその周辺の山で、山の管理が行き届かず竹林が入り込んだところを、間伐しながら、桜や紅葉を植栽する活動をされています。今回は弘川寺の裏手の谷筋を中心に、イロハモミジなど170本を植樹されました。

倶楽部では、100名を超える方が登録されており、月1回集まり、草刈りや間伐など里山の保全活動をされています。また、次代を担う子どもたちに里山を知ってもらうため、定期的に地元の小学生に、山の生き物観察会、間伐作業等から植樹活動、炭焼きなどの自然体験活動を指導するなどして、楽しさを伝える普及啓発活動をされています。

「願わくは、花の下にて春死なん、その如月の望月のころ」、西行がこの地にて辞世の句を詠んだ平安時代から約800年。地域で見守り育て、桜や紅葉の名所となる里山を復元していきたいとのこと。





## 実感できるみどりづくり事業

本事業は、府民や来阪者が、実感できるみどりづくりを目指し、平成28年度からスタートした事業です。緑化施設の整備とあわせて、周辺地域への緑化促進活動を行なう民間事業者を「実感・みどり事業者」として認定し、緑化整備や緑化プランづくり等を支援することで、民間主体の面的なみどりのまちづくりの促進を図ります。



緑化整備イメージ



緑化活動イメージ

### 「街の中に新たな公園を造る」

事業主体：株式会社三栄建設 / 場所：大阪市中央区西心斎橋 / 施設名：ビッグステップ

みどりが少ないといわれる大阪中心部・心斎橋・アメリカ村の中心地のなかで、最近増加しているインバウンド客の外国人を含め、来街者、地域住民に憩いの場を提供するため、みどりを積極的に取り入れ大規模に施設のリニューアルをされました。

特徴としては、施設中央部の吹き抜け空間を中心に、メラレウカ・ユッカ・サボテン類など、希少で変化に富んだ樹木を立体的・階層的に配置しました。

「実感・みどり事業者」として、町会などの既存コミュニティと連携を図り、歩道部や民有地接道部に花を飾り、みどりあふれる街づくりを目指したい。また、周辺地域の住民だけでなく、来店者にも広くみどりに関心をもってもらうきっかけづくりとして、定期的に緑化説明会・寄植えワークショップを実施していくとおっしゃっていました。



立体的・階層的な緑化施設



寄植えワークショップ開催



### 「みどりをつなぎ、仕事しやすい街をつくる」

事業主体：大阪ガス都市開発株式会社 / 場所：大阪市中央区北浜2丁目 / 施設名：北浜中央ビル

当地区は、大阪証券取引所をはじめ多くの金融機関のオフィスビルが立ち並び金融街の中心地に位置し、また、地下鉄、京阪電車の北浜駅の出入り口があり、多くのビジネスマン等が行き交う場所であることから、豊かなみどりを感じていただける憩いの場を提供したいとの思いから、緑化整備をされたとのことです。

整備された緑化施設の周辺には、土佐堀通り、堺筋沿いの連続した街路樹があり、さらに、このエリアのみどりを充実させるために近隣の施設とも連携を深めながら、地域ぐるみで、民有地接道部でのみどりをつなぎ、緑陰による魅力ある街づくりを目指すため、まずはテナント事業者さんとともに美化清掃活動から始め、「北浜は、みどりがきれいで美しいので、仕事しやすい街」と言われるよう、地道な活動を展開していきたいとおっしゃっていました。



### 「みどりで、地域とつながる」

事業主体：学校法人 谷岡学園 / 場所：東大阪市御厨栄町  
施設名：大阪商業大学 ユニバーシティ・commons リアクト

学園としては、みどりを通じて地域との交流を深めていきたいとの思いから、近鉄河内小阪駅を中心に、東大阪市域で取組まれている沿道に菜の花を飾る取組みに参画することをはじめ、地域と連携して花やみどりを街なかに飾る活動を目指していきたいとのことです。

また、新しいキャンパスだけでなく、隣接する系列の高校や幼稚園もフィールドとして、地域の方々に開放し、地域の民間企業、商店会等に連携を呼びかけ、地域連携によるみどりづくりの活動を展開することや、周辺一帯をみどりあふれる街にしていきたいとおっしゃっていました。





## グリーンストリート支援事業

### 「駅から広がる万博GREENプロジェクト」

活動主体：大阪高速鉄道株式会社 / 場所：大阪モノレール万博記念公園駅前のデッキ（吹田市）

大阪モノレール万博記念公園駅は、万博記念公園をはじめ、市立吹田サッカースタジアム（Panasonic Stadium Suita）やエキスポシティなど、様々な集客施設の玄関口として、年間800万人の方が乗り降りしており「地域のにぎわい拠点」とも言える主要駅です。

この駅のコンセプトが、「光と緑があふれる公園のような場所」であることから、北摂地域の更なる活性化・発展を図るために何をすべきかを考えるため、近隣市・大学・企業等が参画する「万博記念公園周辺の未来を語る会（仮称）」での議論から生まれた“万博GREENプロジェクト”の取組みの一つとして「駅周辺地域の緑化へと広げていくためのシンボル花壇」を作ろうということになりました。

このシンボル花壇が、駅周辺地域への緑化へと広げるためだけでなく、地域の大学・企業等の結びつきのきっかけとなるよう、維持管理、活動を続けていきたいとおっしゃっていました。



### 「癒されるストリートをめざして」

活動主体：コーナン商事株式会社 / 場所：ホームセンターコーナン寝屋川仁和寺店（寝屋川市）

四方を道路に囲まれたコーナン寝屋川仁和寺店では、店舗の改装にあわせて、少しでも道路を通る人々に視覚的にみどりで癒されるよう、また、歩行者がくつろげるようにとの思いから緑地が整備されました。

緑地の延長は65m。つる性植物が登れる緑化フェンスを設置し、ベンチの周辺にはヤマボウシなどの樹木を配置しています。地域の方々から、「道が広く感じる」「あの植えている植物は何？」といった声が聞かれるなど、この緑地が出来たことをきっかけに、地域との会話が生まれているそうです。今後、この緑地を地域の方々と一緒に世話をしていくとともに、将来的には、みどりをテーマに、植物の植え方などが学べる授業を店舗で開いたり、緑化イベントに出向いて出前講座を行なうなどの取組みを展開していきたいとおっしゃっていました。





## 【特集】 あのと時のみどり

平成 25 年度にみどりの基金を活用して整備した施設。4 年たったいま、どんな風に成長しているのか訪ねてみました。

### 「花とみどりと生きる」

▶ サンフラワー・ガーデンクラブ（大阪市）

【事業名】平成 25 年度 みどりづくり推進事業（活動助成）

【緑化の概要】

咲洲のサンフラワー住民やポートタウン近隣通行者たちがみどりと花の空間で憩え、楽しく交えるようにと、芝生や花壇、樹木などを整備されました。（緑化面積 497 ㎡）



【近況報告（平成 29 年夏）】

補助事業実施をきっかけに、地域の方たちでみどりをどんどん広げ、今では敷地全体にみどりがあふれる大規模なみどりの空間となっていました。規模だけでなく、多種多様な樹木・花壇等も植栽されており、一年中みどりを楽しめる、とても落ち着いた空間でした。

毎年、春には満開の桜が咲き乱れ、みなさんでお花見会を開くそうです。

「見て」「感じて」楽しみ癒される、この「南港はなのまち住宅」は、住民のみならず、ここを訪れた人々をも魅了し、老若男女問わず、たくさんの人たちの憩いの場となっていました。





## 「みどりのカーペットは今日も元気です。」

▶ 泉大津市立穴師幼稚園（泉大津市）

【事業名】平成 25 年度 みどりづくり推進事業（活動助成）

【緑化の概要】

芝生の上で子どもたちが元気よく駆け回ったり、寝転がったりできるようにするため、地域の方々の協力の下、園庭の芝生化をされました。（緑化面積 504 m<sup>2</sup>）



4 年後・・・

【近況報告（平成 29 年夏）】

4 年前に整備された芝生は、水やりなど手入れが大変とのことですが、市内にある他の幼稚園さんと機械のシェアをしたり協力しながら適切な管理を行い、きれいに保たれています。

園長先生にお話をお伺いすると、子どもたちは芝生の上で水浴びやかけっこを裸足で楽しんでおり、裸足が大好きになったとのこと。

また、保護者の方からは、芝生にして怪我が少なくなったなど芝生化を評価する意見が多数出ているそうです。

その他、1～2 歳の子どもたちや、芝生のない保育所の子どもたちへ定期的に園庭を開放しており、地域全体で楽しめる空間になっていました。





## 寄附者のご紹介

みどりの基金にご寄附いただき、ありがとうございます。改めてお礼申し上げます。  
平成28年度にご寄附いただいた方々のお名前をご紹介します。（※公表承諾者のみ、五十音順）

### ▶ 寄附金の推移（平成29年3月31日現在 基金残高4億65万3330円）

年度	件数	寄付金
● 平成28年度	41件	12,609,743円
● 平成27年度	39件	11,499,576円
● 平成26年度	46件	9,846,786円
● 平成25年度	51件	11,288,063円
● 平成24年度	56件	15,842,754円

### ▶ 個人 3名の方

### ▶ 法人（団体を含む）

株式会社青木松風庵 様  
株式会社池田泉州銀行 様  
エコバシ株式会社（株式会社グリーンズコーポレーション） 様  
大阪厚生信用金庫 様  
大阪厚生信用金庫チャリティコンサート 様  
大阪府立大学生生活協同組合 様  
大阪府遊技業協同組合 様  
関西エクステリアフェア2016実行委員会 様  
近畿中高層不動産協会 様  
トヨタ新大阪グループ 様  
南海電気鉄道株式会社 様  
株式会社日成アドバンス 様  
ピース株式会社 様  
合同会社ヒナックス 様  
報知新聞社（公益財団法人報知社会福祉事業団） 様  
ほか、5団体の方



## タイアップ事業のご紹介

広報・販売促進活動の中で社会貢献活動を行う「コース・リレイティッド・マーケティング」と呼ばれるご協力が増えています。

### 株式会社青木松風庵

対象商品販売額の一部をみどりの基金に寄附  
いただいております。

協力期間：平成 21 年 1 月から

寄附概要：対象商品販売額の一部を寄附

- ・みるく饅頭「月化粧」（平成 24 年 2 月～）



### 株式会社池田泉州銀行

みどりを増やす地域の街づくりを応援する取組  
みとして、専用商品の取扱総額に応じてみどりの  
基金に寄附いただいております。

協力期間：①平成 28 年 3 月 14 日から 5 月 31 日まで

②平成 28 年 2 月 8 日から 9 月 30 日まで

商 品：①想いひろがる定期預金

②環境応援ローン

寄附概要：①預入総額の 0.005%相当額を寄附

②融資総額の 0.005%相当額を寄附



池田泉州銀行

### エコバシ株式会社

割りばしの箸袋に広告を掲載した「環境（エ  
コ）」に良い「ワリバシ」＝「エコバシ」を大学  
やコンビニに配布するサービスを提供されてお  
り、箸袋に掲載した広告料の一部をみどりの基金  
に寄附いただいております。

協力期間：平成 28 年 7 月 1 日から 8 月下旬まで

（音楽ライブイベント

「RUSH BALL2016」の告知箸袋

合計 10 万膳を 38 大学で配布）

寄附概要：イベント広告料の 1%を寄附



### 大阪厚生信用金庫

定期預金の預入残高に応じて、みどりの基金に寄  
附いただいております。

また、平成 21 年度から開催されているチャリテ  
ィコンサートにおいても、ご協力いただいております。

協力期間：平成 20 年 8 月から

商 品：こうせいエコ定期わかば

寄附概要：毎年、3 月末日の預入残高の 0.02%  
相当額を寄附

こうせいエコ定期わかば





## 大阪府立大学生協同組合

大阪府立大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただく、「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいています。学内広報に際しては、学生クラブ「環境部エコロ助」の全面的なご協力をいただいております。

販売期間：平成 22 年 9 月 21 日から  
販売場所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス  
文化室前自動販売機(1台)

### 寄附概要

紙コップ飲料 1 杯につき  
10円を、大阪府みどりの  
基金(5円)と大阪ミュー  
ジウム基金(5円)に寄附

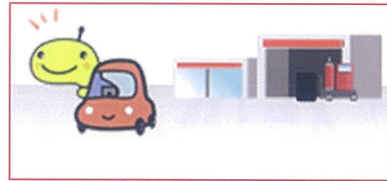


## トヨタカローラ新大阪株式会社 ネットヨタ新大阪株式会社 DUO 新大阪株式会社 株式会社トヨタレンタリース新大阪

トヨタ新大阪グループ4社で、各店舗への募金箱の設置やポイント制度などを活用して、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 21 年 9 月 3 日から  
寄附概要：

- (1) トヨタクラブ新大阪のポイント制度から、お客様の善意による同意の上、還元ポイントのうち3%をご提供いただき、4社からも同額を拠出し、合計6%の還元相当額を寄附
- (2) 「トヨタクラブ新大阪環境基金」を設置。社員から募金を募り、その一部を寄附
- (3) 4社の各店舗での募金箱の設置



## 南海電気鉄道株式会社

南海電鉄では、お客さまのICカードでの鉄道利用に応じてポイントを累計し、そのポイントを金額換算して環境保全活動を行っている団体などへ寄附する「ミナピタエコポイント」制度を導入されています。平成 28 年に蓄積されたエコポイント(約 580 万ポイント)のうち一部をみどりの基金に寄附いただきました。

また、大阪府と南海電鉄は、平成 21 年 6 月に「グリーンパートナー協定」を締結し、南海沿線における豊かなみどりづくりや自然環境保全を推進しています。岬町の多奈川ビオトープのほか、堺第7-3区共生の森づくりなどで協同して保全活動を行っています。



## 株式会社日成アドバンス

自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績にあわせて、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 22 年 3 月 1 日から  
寄附概要

- (1) 社内に「環境保全推進室」を設置し、社員から募金を募り、寄附。
- (2) 自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績に対し、規定額を毎月末に寄附。





### ピース株式会社

CO<sub>2</sub>排出抑制やごみの削減の取組みの一環として、アウトドア用テントや寝袋の生産段階で生じる生地端切れを再利用し、自社ブランドのドッペルガンガーアウトドアより「リサイクルエコフラッグ」として販売。

協力期間：平成 25 年 8 月 1 日から  
寄附概要：「リサイクルエコフラッグ」の販売  
1 個につき 10 円を寄附。



### 大阪厚生信用金庫 チャリティコンサート

平成 28 年 11 月 19 日に開催された第 8 回 CO-SEI チャリティコンサートでは、平成 21 年の第 1 回からと同様、コンサートのチケット販売代金のすべてを寄附いただきました。また会場内募金箱にもたくさんの寄附を頂戴しました。当日は約 1,200 人の方々が、弦楽合奏等の演奏を楽しみました。

開催日時：平成 28 年 11 月 19 日  
会場：大阪市中央公会堂  
来場者数：約 1,200 人  
協力内容：  
・チケット販売代金のすべて  
・会場での募金箱の設置  
主催：大阪厚生信用金庫



### 関西エクステリアフェア 2016

「関西エクステリアフェア 2016」において、主催者と出展企業のご協力をて出展料の一部を寄附いただきました。

開催日時：平成 28 年 6 月 9・10 日  
会場：インテックス大阪 1・2 号館  
協力内容  
(1) 大阪府みどり施策 PR ブースの設置  
(2) イベント収益の一部を寄附  
主催：関西エクステリアフェア 2016 実行委員会



### 報知新聞社（公益財団法人報知社会福祉事業団） 大健康チャリティーウォーク

平成 28 年 10 月 10 日に真田幸村ゆかりの地をめぐり、あべのハルカスをゴールに開催された「大健康チャリティーウォーク」では、参加費の一部（ウォーキングマイレージ）と報知新聞社からの寄附をいただきました。

開催日時：平成 28 年 10 月 10 日  
参加人数：約 600 人  
協力内容：参加費の一部とチャリティーオークションの売り上げ及び報知新聞社からの寄附  
主催：報知新聞社





## その他の基金のご紹介

大阪府みどりの基金は、「緑化の推進及び良好な自然環境の保全」を目的とし、皆様のご寄附を活用して、様々な取組みを展開しています。取組みごとに区分して、事業を実施しています。

### 木育基金

子どもの育成環境の向上や健全な森林の育成のため「木育基金」を設置しています。

木育基金は、保育園等において地域産材を使った机・椅子・本棚等の導入を推進する「木とふれあう木育推進事業」に活用しています。



地域産材を使った本棚

### 生物多様性保全基金

自然環境の保全・野生生物の保護のため「生物多様性保全基金」を設置しています。

「生物多様性保全基金」は、府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進、野生鳥獣の保護などに活用しています。



多奈川ビオトープでの活動



生物多様性の冊子作成

### 共生の森づくり基金

堺第7-3区産業廃棄物処分場において、自然環境の保全、再生のため「共生の森づくり基金」を設置しています。

「共生の森づくり基金」は、堺第7-3区産業廃棄物処分場内の「共生の森づくり」において、府民、NPO、企業等多様な主体との協働による自然環境の創出に活用しています。



共生の森での植樹活動

## 「大阪府みどりの基金」への寄附

皆様からいただいたご寄附は、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。街にうるおいや安らぎをもたらしてくれる“みどり”を増やすために、是非ご協力ください。

### 寄附のお申込み方法

「大阪府みどりの基金」へのご寄附のお申込み方法は、下記のとおりです。

#### ▶ インターネットからの申込方法

インターネットで下記の大阪府ホームページ「みどりの基金への協力」ページへアクセスいただき、

(1)「クレジットカードで申し込む」

(2)「振込用紙の送付を申し込む」

のいずれかをお選びいただけます。

■大阪府ホームページ「みどりの基金への協力／ご寄附の申込み」ページの URL

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/midori/kikin/kifu.html>



## 「大阪府みどりの基金」への寄附

### (1)「クレジットカード」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「クレジットカードで申し込む」のバナーをクリック。
- ・まず、メールアドレスをご登録いただき、「申請者ID」を取得。
- ・申請者IDが取得できましたら、このID・パスワードでID認証いただいた上で、「お名前」「住所」「寄附金額」「(希望される)連絡方法」「クレジットカード情報」などを、画面に従い入力します。
- ・ご入力完了の後、大阪府から確認のご連絡をさせていただきます。確認ができましたら、お申込み完了とさせていただきます。

### (2)「振込用紙」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「振込用紙の送付を申し込む」のバナーをクリック。
- ・「お名前」「住所」「連絡先」「寄附金額」「希望される振込用紙」などを、画面に従い入力します。  
※振込用紙は、「金融機関」または「ゆうちょ銀行」のいずれかをお選びいただけます。
- ・ご入力完了の後、大阪府から確認のご連絡をさせていただきます。  
確認後、ご希望のお振込用紙を送付しますので、お振込窓口にてお支払い手続きをお願いいたします。

## 寄附のメリット（税制上の優遇措置）

「大阪府みどりの基金」へご寄附いただいた場合、下記のような税の優遇措置を受けることができます。

### (1) 個人のご寄附の場合

個人住民税及び所得税の寄附金控除が受けられます。  
※ただし、原則、確定申告の手続きが必要です。

### (2) 法人のご寄附の場合

寄附金相当額の全額を損金算入できます。

### ▶ 「大阪府みどりの基金」の寄附に関するお問合せ窓口

大阪府環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課 都市緑化グループ

<電話> 06-6210-9558

<FAX> 06-6210-9551



～ タイアップ事業についても、お気軽にお問合せください ～



大阪府みどりの基金

検索



大阪府

**環境農林水産部みどり推進室みどり企画課**

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎 22階

TEL 06 (6210) 9558 / FAX 06 (6210) 9551

メールアドレス [midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp](mailto:midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp)

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/kikin/>

※このパンフレットは1,500部作成し、1部あたりの単価は54円です。

平成30年3月発行